

私たちは、逆境を乗り越えて
夢を叶えるチカラを持っている

ビヨントゥモロー
ジャパン未来リーダーズサミット2022
開催地：東京
10/8[土] 9[日] 10[月・祝] (2泊3日)

人との出会いは、人生の選択肢と可能性を広げてくれる

参加費

無料（往復交通費・宿泊費・食費・活動に係る費用を主催者が規程に基づき負担）

募集人数

全国に居住している高校生約30名（書類選考あり・詳細は応募要項参照のこと）
下記の条件の一つ以上に該当する者。

- ①保護者が死亡。
- ②単親家庭である（母子家庭、父子家庭など）
- ③児童養護施設などの児童福祉施設に暮らしている。
- ④里親家庭に暮らしている。
- ⑤生活保護受給世帯に暮らしている。

応募方法

応募用紙に必要事項を記載の上、8月31日（水）までに応募のこと
（応募用紙は各高等学校に配布しています）

プログラム内容

著名人との対話セッション・ワークショップ・提言作成・
キャリアセッション・閉会式など

主催 一般財団法人教育支援グローバル基金

〒150-0046 東京都渋谷区松濤1-26-18 園ビルディング1F

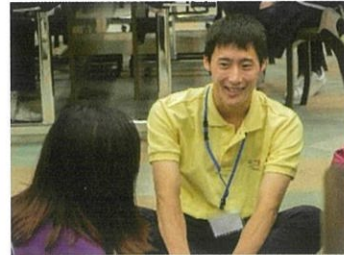
電子メール：info@beyond-tomorrow.org

電話：03-5453-8030

ジャパン未来リーダーズサミット2022東京

10/8 [土] 9 [日] 10 [月・祝] (2泊3日) 開催

プログラム概要	10月8日 (土)	集合 (東京) ・オリエンテーション・グループ分け・アイスブレイキング・体験共有など
	10月9日 (日)	著名人との対話セッション・ディスカッション・ 提言プレゼンテーション作成・キャリアセッションなど
	10月10日 (祝)	閉会式・提言発表会・フェアウェルランチなど 14時～15時頃東京駅解散予定 (各自で帰宅。引率なし)
募集人数	約40名	
応募資格	応募資格：以下の条件を満たす者。 ①プログラムに参加する時点で高等学校、高専またはそれに準ずる学校に在籍する者 ②下記のいずれかに該当すること。 - 保護者が死亡している - 単親家庭 (母子家庭・父子家庭) である - 児童養護施設などの児童福祉施設に暮らしている - 里親家庭に暮らしている - 生活保護受給世帯に暮らしている ③10月8日～10日のプログラム全日程に参加できること。	
費用負担について	無料 (往復交通費・宿泊費・食費・活動に係る費用を主催者が規程に基づき負担します。 遠方からの参加者には、規程に基づき自宅最寄りの指定駅・空港・港～会場往復切符を 主催者が支給します)	



ビヨンドトゥモローは、「逆境は優れたリーダーを創る」を理念に、
困難な状況にある若者を応援しています。



“自分と、過去と向き合いたいと思い参加したサミットで見えたのは、今より少しだけ明るい未来でした。私は、自分の経験は自分にしかないものであると同時に、誰かの力にもなり得る物だと気づきました。誰かに辛いと話することは、逃げでもなく、甘えでもない。話すこともすごいことだと感じました。サミットで出会った先輩から、初対面で無条件に受け入れてもらい、家族のように大切に、友達のように気楽にできる場を、守り繋いでいくバトンをもらいました。自分も次の世代に繋ぎたいと思います。”

W.F. さん 情報経営イノベーション専門職大学 (早稲田佐賀高等学校卒業)
高校1年の時に初めてサミットに参加し、その後、ビヨンドトゥモローの年間奨学金プログラムに参加。



“自分だけが辛い経験をしてと思っていた。ビヨンドトゥモローの仲間に出会え、そうではないと知るとともに、自分を受け入れてくれる、支えてくれる仲間・家族ができた。そして、自分たちだからこその視点で社会・世界を見て私たちに何が出来るのか考えるのがすごく楽しく、仲間からいつも刺激を貰っています。”

Y.E. さん 北海道教育大学旭川校 (北海道旭川北高等学校卒業)
高校1年の時に初めてサミットに参加し、その後、ビヨンドトゥモローの年間奨学金プログラムに参加。

ビヨンドトゥモローについて

一般財団法人教育支援グローバル基金は、共感力ある次世代のグローバル・シティズン (地球市民) の輩出をめざす人材育成事業「ビヨンドトゥモロー」の運営を行っています。「逆境は優れたリーダーを創る」を理念に、次世代を担う若者たちが集い、深い思考と真摯な内省を基軸に、他者との対話を試みるというアプローチを通じ、より広い視点、深い共感力をもって社会のことを考えることのできる人材輩出にむけて様々な活動を行っています。

BEYOND
Tomorrow

【応募要項】

ビヨンドトゥモロー

ジャパン未来リーダーズサミット 2022 (参加費無料)

— 全国の高校生が考える、日本の未来、世界の未来 —

一般財団法人 教育支援グローバル基金

一般財団法人教育支援グローバル基金は、2022年10月に、「ジャパン未来リーダーズサミット2022」を開催します。本サミットは、日本全国から、広い視野を持ち、他者に想いを馳せることのできる共感力ある人材を輩出するという趣旨の下に開催されます。特に、様々な事情により社会経済的な事情で機会を得ることが難しい状況にある学生を対象とし、日常とは異なる気づきと発見を経て、より広い視野から自分の社会における役割を考える機会の提供を目的としています。

2泊3日のプログラムを通し、参加者たちはそれまでの人生の体験を共有し、また、様々な領域で活躍するリーダーたちによるアドバイスの下、社会に存在する課題について検証し、日本の未来について、世界の未来についてグループ毎に提言をまとめます。その提言は、最終日に、政治・行政・ビジネス・メディア・NGOなど各方面のリーダーたちの前で参加高校生自らによって発表されます。また、対話形式のプログラムの中では、幅広い領域で活躍する第一人者の方々を招いて将来のビジョンについて考える機会も提供します。

ぜひ、かけがえのない仲間たちと出会い、将来にむけて視野を広げ、自分の役割について考える機会としていただけたら幸いです。

【主催】一般財団法人教育支援グローバル基金

【実施場所・時期】

- 開催場所：東京都内（後日詳細と合わせてお知らせします）
- 宿泊場所：国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区代々木神園町 3-1）
- 時期：2022年10月8日（土）～10日（月・祝日）
- 集合場所：10月8日（土） 午後東京集合（遠方からの参加者については、事前に飛行機／新幹線／特急／バス／船切符を送付します）

※ 復路は10月10日（月・祝日）14時～15時頃東京解散予定。各自で帰宅。

【費用】

- 無料（往復交通費・宿泊費・食費・活動に関わる費用を主催者が規程に基づき負担します。遠方からの参加者の交通費は、規程に基づき自宅最寄りの指定駅／空港／港～会場間の往復切符を支給します）

【プログラムスケジュール】※詳細は変更となる可能性があります。

- | | |
|--------------|--|
| 10月8日（土） | 集合（東京）・オリエンテーション・グループ分け・アイスブレイキング・体験共有など |
| 10月9日（日） | 各界第一人者との対話セッション・ディスカッション・提言プレゼンテーション作成・ディナーパーティー・キャリアセッションなど |
| 10月10日（月・祝日） | 閉会式・提言発表会・フェアウェルランチなど・14時～15時頃東京駅解散予定（各自で帰宅。引率なし） |

【募集対象者】

募集人数：約 30 名

【応募資格】

以下の条件を満たす者。

- ① プログラムに参加する時点で高等学校、高専またはそれに準ずる学校に在籍する者（4 年制、5 年制などの学校に通う方は、1 年生～3 年生が対象となります）。全日制・定時制・通信制の全てが対象となります。
 - ② 下記のいずれかに該当すること。
 - － 保護者が死亡。
 - － 単親家庭である（母子家庭、父子家庭など）。
 - － 児童養護施設などの児童福祉施設に暮らしている。
 - － 里親家庭に暮らしている。
 - － 生活保護受給世帯に暮らしている。
 - ③ 10 月 8 日～10 日のプログラム全日程に参加できること。
- ※全ての条件について、応募時点で法的に満たしていることが必要となります。後日、証明するための公的書類を提出いただく可能性があり、条件を満たしていないと判断した場合には、応募・参加は認めません。

【応募締切】

2022 年 8 月 31 日（水）消印有効

【応募方法】

応募書類（別紙）に記入の上、下記送付先まで郵送のこと（切り取って郵送先のラベルとして使用できます）。
※郵便局留のため、宅急便では受取ができません。必ず郵便でお送りください。
※応募期間中のみ開設している受付窓口です。受付期間を過ぎた郵送物は 10 日後に返送されます。
※遅配・不達等の郵便事故の責任は負いかねますのでご了承ください。

〒150-8681 東京都渋谷区渋谷 1-12-13
渋谷郵便局留
一般財団法人教育支援グローバル基金
ビヨントゥモロージャパン未来リーダーズサミット 2022 係行
（渋谷区松濤 1-26-18 園ビルディング 1F）
※宅急便で送付すると届きませんのでご注意ください。

※提出頂いた情報は、ビヨントゥモローから、ビヨントゥモローのプログラムの運営および各種の取り組みのご案内のために使用されます。この目的の適正な範囲内において、いただいた情報は、委託先に必要に応じて提供されることがあります。

例年、間違った住所への送付、締切後の到着、応募用紙の必要事項の記入漏れなどの理由により、受理できない事例が多数発生しています。必ず提出方法を確認の上、正しい方法で期日までに提出してください。受理されたかどうかの確認、受理できなかった理由についてのお問い合わせは一切受け付けておりません。可否結果は、合格者にのみ、応募用紙に記載の住所の本人宛てに郵送します。

【合格通知について】

2022 年 9 月 12 日（月）までに、合格者のみに発送いたします。合格者本人宛てに通知を送付します。

【問い合わせ先】

電子メール：info@beyond-tomorrow.org ファックス 03-6745-9100 電話：03-5453-8030
ウェブサイト：<http://beyond-tomorrow.org>

よくあるご質問（FAQ）

Q 新型コロナウイルスについての対応はどうなっていますか？

A 人材育成プログラムなどの一連の活動については、感染拡大状況を鑑み、開催の可否を決定しますが、開催が決定した場合には、感染予防対策を行ったうえで開催します。

Q 遠方に住んでおり、指定の時間までに東京に到着できるか不安なのですが、応募できますか。

A 遠方に住んでいる参加者は、個別に交通経路を手配しますので、奮ってご応募ください。

Q 応募は、学校単位ですか。一校あたりの応募数に制限はありますか。

A 応募は、学校でとりまとめていただいても、ご本人が個別に送っていただいても構いません。ただし、合格通知は、学校ではなく、ご本人に送付します。一校あたりの応募者数に制限はありません。

Q サミットに保護者や教員が同行することはできますか。

A サミットにはご本人のみの参加となり、保護者や教員の方がサミットに参加することはできません。

Q 地方に住んでいて、県外に出たことがほとんどありません。一人で東京に行けるかどうか、プログラムについていけるか不安なのですが、大丈夫でしょうか。

A 参加者の多くが初めて一人で上京しますし、このような活動が初めてという人がたくさんいます。不安の中で応募し、挑戦することで大きな成長を遂げた人がたくさんいますので、ぜひ奮ってご応募ください。

参加体験者のストーリー



H. K. さん 上智大学総合グローバル学部（聖ウルスラ学院英智高等学校）

幼少期に父親と離別し、以後母子家庭で生活する。
成長する中で自分の境遇に対し葛藤を抱くことが多かったが、高校生のときに参加したジャパン未来リーダーズサミットを通して、自分の将来について深く向き合う機会を得た。その後ビヨンドトゥモローの大学生向け奨学生プログラム「ジャパン未来スカラーシップ・プログラム」およびインターンに参加。

私がビヨンドトゥモローを知ったきっかけは高校の教室に届いた一枚の応募要項が記載された用紙でした。教室の掲示板に貼られたプリントを何度も見返しながら、幼少期から無意識に感じていたひとり親家庭の中で感じる心の中の疎外感・葛藤、そして小さい頃から感じていた、「自分のような境遇にいる学生との対話の時間を通して何かを共有してみたい」という気持ちをひしひしと感じていました。でも自分自身で知らない世界に飛び込むような感覚を同時に感じ、参加に対してためらいを感じていました。しかし、応募要件にもあるようにひとり親家庭で育つ私自身だからこそ、参加する意味があるのではないかと感じ、ジャパン未来リーダーズサミットへの参加を決めました。

サミットの参加を通して印象的だったのは、自分の境遇や関心について共有する時間です。どの地域からサミットにきたのか、自分のバックグラウンド、関心があることなど、様々な思いを一緒に参加する仲間と共有しました。また、普段から自らの境遇を話すことを無意識に避けていた自分をあらためて認識したり、自分自身はもちろん、その場に集う学生がそれぞれの境遇に立ち返り、一つ一つの感情を言葉に置き換える瞬間があったりそんな時間が印象的でした。もう一つ印象的だったのはサミットの集大成として行われる提言発表、そして提言発表までの真剣に議論を行う時間です。自らの境遇や価値観を話しているからこそ、自分を偽らずに心のままに意見を交わすことができたり、時には結論が見えずにみんなで頭を抱えたり、そんな議論の時間がとても思い出に残っています。

ジャパン未来リーダーズサミットへの参加を通して、ビヨンドトゥモローにスカラーシップ・プログラムがあることを知り、ビヨンドトゥモローでの活動に再度参加したいと感じ、昨年度はスカラーシップ・プログラムに参加をしました。ビヨンドトゥモローを通じて出会った一人一人の仲間と時間を共にすることで、自分自身そして他者の存在を感じられることがビヨンドトゥモローで活動する意義だと感じています。

ジャパン未来リーダーズサミットの応募用紙を読んでいるみなさんは、誰かに気持ちを共有したい、誰かとの出会いを大切にしたい、あるいは自分の可能性を広げてみたいと感じている方もたくさんいらっしゃると思います。そこには挑戦という気持ちよりも緊張や不安が大きいかもしれません。でもきっとみなさん自身や周りの人々が様々な形で背中を押してくれると思います。ジャパン未来リーダーズサミットに集まる仲間とビヨンドトゥモローの自分や他者を改めて考える機会にできたら、一人一人にとって大きな収穫になる機会だと思います。 誰かの価値基準ではなく、自分自身の素直な心で他者との関わりを広げてみませんか。

【一般財団法人 教育支援グローバル基金およびビヨンドトゥモローについて】

一般財団法人教育支援グローバル基金は、共感力ある次世代のグローバル・シティズン（地球市民）の輩出をめざす人材育成事業「ビヨンドトゥモロー」を運営し、奨学金支給および人材育成プログラムの運営を行っています。「逆境は優れたリーダーを創る」を理念に、次世代を担う若者たちが集い、深い思考と真摯な内省を基軸に、他者との対話を試みるというアプローチを通じ、より広い視点、深い共感力をもって社会のことを考えることのできる人材輩出にむけて様々なプログラムの運営を行っています。

理事	橋本 大二郎（理事長） 小林 正忠 本庄 竜介 村瀬 悟 木山 啓子	元高知県知事 楽天株式会社 常務執行役員 CWO (Chief Wellbeing Officer) ビーネクスト ファウンダー&マネージングパートナー メイヤー・ブラウン法律事務所 弁護士 特別非営利活動法人ジェン(JEN) 理事・事務局長
評議員	塩崎 恭久 宮城 治男 山崎 直子	元衆議院議員 NPO 法人 ETIC 代表理事 宇宙飛行士
監事	上滝 賢二	元日本放送協会理事
アドバイザー	阿川 尚之 竹中 平蔵 櫻井 本篤	慶應義塾大学 名誉教授・同志社大学 教授 慶應義塾大学 名誉教授・東洋大学 教授 前ジャパンソサエティーNY 理事長

【設立年月日】

2011 年 6 月

【ウェブサイト】

<http://beyond-tomorrow.org>

【所在地】

〒150-0046 東京都渋谷区松濤 1-26-18 園ビルディング 1F

【メール】

info@beyond-tomorrow.org

【電話／FAX】

03-5453-8030／03-6745-9100

ビヨンドトゥモロー ジャパン未来リーダーズサミット 2022 応募用紙

名前	(氏)	(名)
ふりがな	(氏)	(名)
ローマ字	(氏)	(名)
本人自宅住所 (郵便物送付先)	〒	
電話番号	自宅 or 携帯	メールアドレス:
性別・学年	男 ・ 女 (○をつける)	学年
学校	学校名 (正式名称)	
	学校住所 〒	
	種類 (○をつける) 全日制 ・ 定時制 ・ 通信制 ・ その他 ()	
生年月日	(西暦) 年 月 日	
応募資格	下記の中で、該当するもの全てに○をつけてください (例: 保護者が死亡したために現在単親家庭である場合は、1 と 2 と両方に○をつけてください) 1. 保護者が死亡している。 いつどのような事情でどなたが亡くなったのかできるだけ詳しく記述してください。 [] 2. 現在、単親家庭である。 該当するものに○をつけてください。 父子家庭 ・ 母子家庭 ・ その他 (具体的に説明してください) 3. 現在、児童養護施設などの児童福祉施設に暮らしている。 いつから施設に暮らしているか記入してください。 (西暦) 年 月から 施設名 施設種類 (○をつけてください) 児童養護施設 ・ それ以外 (具体的に) 4. 現在、里親家庭に暮らしている。 (西暦) 年 月から 5. 現在、生活保護受給世帯である。 いつから生活保護を受給しているか記入してください。 (西暦) 年 月から 上記に関して、事実と異なる記述や虚偽の申告があった場合には、応募資格・参加資格が取り消されることがあります。	

【裏面に続く】

BEYOND
Tomorrow

[illegible]

選考設問2: 現在の社会において、どんな課題を抱えた子どもたちがいますか。その子どもたちは、どんなことを必要としているのでしょうか。これまでの自分自身の体験を用いて説明してください。

選考設問4： 現在、打ち込んでいる活動や、特技があれば教えてください。

本人署名 (本人自筆)	保護者署名 (本人自筆)	(本人との関係)

提出頂いた情報は、ビヨンドトゥモローから、ビヨンドトゥモローのプログラムの運営および各種の取り組みのご案内のために使用されます。この目的の適正な範囲内において、いただいた情報は、委託先に必要に応じて提供されることがあります。